済生会山口総合病院　外来医師担当表

平成27年2月 20日現在

●各科外来の受付時間は　午前8時30分～11時
診療開始時間は　午前9時～(曜日等により異なる場合あり)
急患の場合はこの限りではありません。
●都合により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102 ※呼吸器科、神経内科、完全紹介予約制	循環器科	＊藤井英雄（循環器・腎臓科）	小野史朗（循環器科）	＊藤井英雄（循環器・腎臓科）	小野史朗（循環器科）	國近英樹（循環器科）
		塩見浩太郎（循環器科）	國近英樹（循環器科）		塩見浩太郎（循環器科）	渋谷正樹（循環器・腎臓科）
		福井剛（循環器科）	赤川英三（循環器科）		赤川英三（循環器科）	福井剛（循環器科）
	腎臓科	＊藤井英雄（循環器・腎臓科）	今井剛（腎臓科）	＊藤井英雄（循環器・腎臓科）	今井剛（腎臓科）	渋谷正樹（循環器・腎臓科）
				渋谷正樹（循環器・腎臓科）		
	血液・内分泌・糖尿病科	藤田直紀（血液・内分泌・糖尿病科）	村木和彦（血液・内分泌・糖尿病科）		村木和彦（血液・内分泌・糖尿病科）	藤田直紀（血液・内分泌・糖尿病科）
	消化器科	原田稔也（消化器科）	佐々木敏行（消化器科　胆膵）	花田浩（消化器科　肝臓）	佐々木敏行（消化器科　胆膵）	白石龍（消化器科）
	呼吸器科		＊非常勤医師（午後２時～）	＊非常勤医師（午後２時～）	＊非常勤医師（午前９時～午後０時）	＊非常勤医師（午後２時～）
	【専門外来】○神経内科　毎週水曜日　＊古賀　道明医師の診察となります。					
外科 083-901-6107	１診	小林俊郎（心血管・一般）	高橋剛（消化器・一般）	郷良秀典（心血管・呼吸器）	神保充孝（呼吸器・一般）	高橋剛（消化器・一般）
	２診	斎藤聰（血管・一般）		藤田陽（血管・一般）		
	【専門外来】○乳腺･内分泌外来　午後０時～午後１時　毎週火曜日　上杉尚正 医師の診察となります。 午後２時～午後３時　毎週金曜日　高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来　午前８時30分～午前11時　毎週水曜日　斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	１診	城甲啓治	大場一生	城甲啓治	大場一生	＊非常勤医師
耳鼻咽喉科 083-901-6124	１診	竹野研二	＊非常勤医師	竹野研二	竹野研二	竹野研二
	○竹野医師　午前９時～ 診療開始　○火曜日　午前10時～診療開始　非常勤医師による診察となります。					
脳神経外科 083-901-6109	１診	湯田幸雄	北原哲博	※完全予約制 湯田幸雄	休診	北原哲博
	○北原医師　【受付時間】午前８時30分～10時					
整形外科 083-901-6108 ※初診は完全紹介制	初診	大中博司（脊椎・外傷）	三原修三（肩関節・外傷）	井上裕文（脊椎・外傷）	※完全紹介予約制 岸本哲朗（脊椎・人工関節）	大野晃靖（手足の外科・末梢神経・外傷）
	再診	岸本哲朗	大野晃靖	大中博司（脊椎・外傷）	井上裕文	三原修三
	○大中医師　水曜日は午前のみ					
産婦人科 083-901-6122	１診	古谷信三	＊非常勤医師	古谷信三	古谷信三	古谷信三
	○木曜日は手術日のため午前のみの診察となります。					
眼科 083-901-6123 ※初診は完全紹介制	１診	休診	＊非常勤医師	休診	＊非常勤医師	休診
皮膚科 083-901-6110 ※初診は完全紹介予約制	１診	休診	休診	＊非常勤医師	休診	休診
	○毎週水曜日　午前９時～午前11時　非常勤医師の診察となります。					
小児科 083-901-6106	１診	＊非常勤医師	休診	＊非常勤医師	休診	＊非常勤医師
	【受付時間】午前8時30分～11時30分　【乳児検診・予防接種】月曜日･水曜日･金曜日　午前10時～11時					

＊印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放射線科

放射線科の診療は完全予約制となっております。

放射線科検査についてのご相談は
放射線科　中村　洋　医師まで　083-901-6551

CT・MR・RIは直接ご予約できます。
CT予約 083-901-6149　予約受付
MR予約 083-901-6151〔月曜日～金曜日 午前８時30分～午後６時〕
RI予約 083-901-6154
(※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科:循環器科にご紹介ください。)

栄養科

糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。
予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時）　TEL 083-901-6177

地域連携室

患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。
予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時）
TEL 083-901-6187　FAX 083-928-3357
E-mail:renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp
担当　河嶋　裕子

《用語の解説》

☆完全予約制…紹介の有無に関わらず事前に予約をお取り頂くことが必要な外来
☆完全紹介制…予約の有無に関わらず、医療機関からの紹介（紹介状の持参）が必要な外来
☆完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

Life No.78
済生会山口総合病院広報誌 平成27年 3月10日発行
済生会山口総合病院
〒753-8517 山口市緑町2-11
TEL 083-901-6111(代表)
FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life ライフ

NO.78

地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院

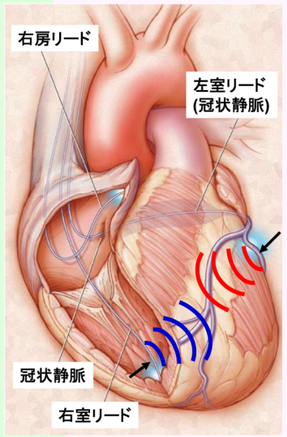
山口県済生会山口総合病院
発　　行：地域連携委員会 広報チーム
発行責任者：院長　城　甲　啓　治
〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)
2015年 3 月号

当院では心臓再同期療法(CRT)を行っています

ペースメーカーを応用した心不全治療

循環器内科
部長　赤川　英三

心臓再同期療法(Cardiac Resynchronization Therapy：CRT)とは、重症心不全に対する新しいペースメーカー治療で、ペースメーカーを使って心臓のポンプ機能改善をはかる治療方法です。本来のペースメーカー治療は、脈拍の遅い病気をもった患者さんに対して行う治療方法ですが、心臓再同期療法(CRT)は、心臓のポンプ機能に何らかの障害をもった患者さんに対するペースメーカー治療です。心臓のポンプ機能障害の原因のひとつに、心臓内の電気信号が一部で寸断されてぎこちない伝わり方をする状態があり、心臓の動きにねじれを生じて非同期の動きを呈することがあります。心臓再同期療法では、右心室と左心室にそれぞれペースメーカーの電線(リード)を挿入して左右の心室に同時に電気を流すことで、心臓の動きが再び同期されて一斉に協調して動くようになり、心臓のポンプ機能が改善します。つまり、同期を取り戻す治療ですので、心臓再同期療法と呼ばれます。



この治療法は欧米では1990年頃から行われていましたが、日本では2004年から保険で認可され、行うことができるようになりました。
薬物治療で効果がえられなかった心不全の患者さんにおいて良い結果がえられたとの報告がありますが、全ての心不全に効果がある治療法ではありません。この治療が勧められる状態の心不全に対してこの治療を行っても、心機能の改善がえられる患者さんは約70%といわれています。また、この心臓再同期療法を行っても、従来の内科的治療(薬物治療)が基本であることに変わりはありません。

この治療は厚生労働省が認可した施設でできる治療法で、当院はこの認可施設になっています。今後も積極的にこの治療法に取り組んでいきたいと考えています。

理　　念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
一、良質の医療サービスを提供します。
一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

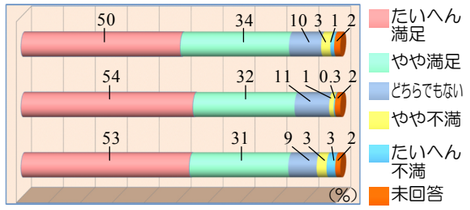
1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること

■ 平成26年度　患者さん満足度調査（外来患者さん対象）結果報告 ■

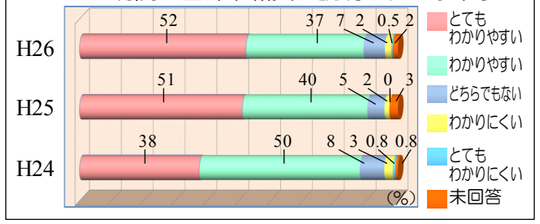
前号の入院編に引き続き、本号では外来患者さんからのアンケート調査結果をご報告致します。
調査に際しましては、お忙しい中でのご協力ありがとうございました。皆様から頂いた評価・ご意見等に関しましては、職員一同真摯に受け止め、今後の運営に生かしてまいります。

■実施日　平成26年10月20日（月）～ 平成26年10月21日（火）
■回答数　417人（平成２５年：285人、平成２４年：258人）

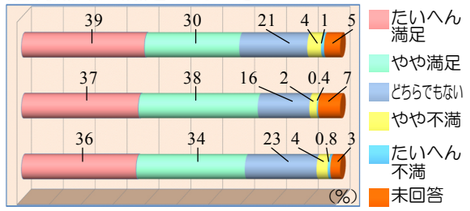
Q1 治療の結果に満足している



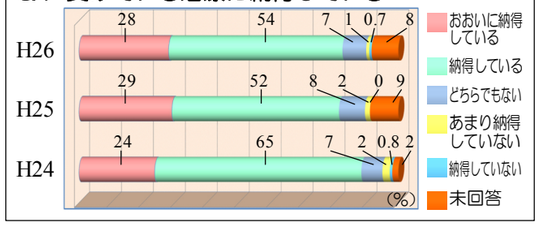
Q6 この病院の医師や職員の説明はわかりやすい



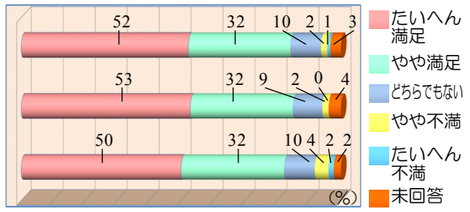
Q2 通院期間に満足している



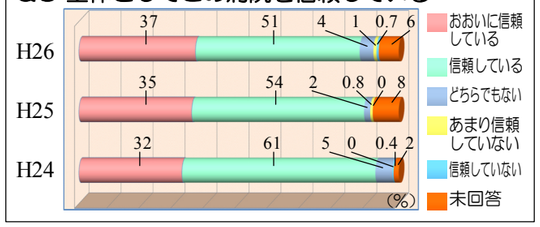
Q7 受けている治療に納得している



Q3 受けている治療に満足している

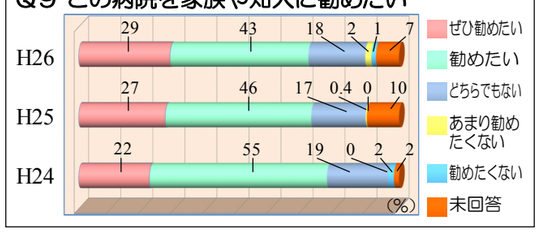


Q8 全体としてこの病院を信頼している



Q4 治療に私の考えが反映されたことに満足している

Q9 この病院を家族や知人に勧めたい

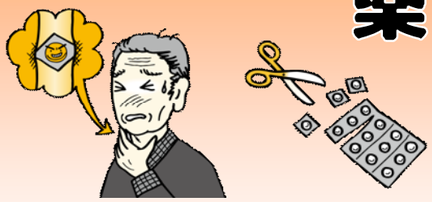


Q5 この病院は安全な治療をしていると思う

Q10 今回の外来に関して満足している

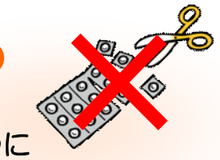
薬剤部より

薬の包装シートの誤飲に注意！



１錠ずつ切り離した薬を包装シートごと飲み込んでしまう事故が後を絶ちません。シートごと飲み込んでしまうと自力で取り出すことは難しく、内視鏡などで取り出すことが必要になり、身体への負担も大きくなります。あわてていたり、ついうっかりして誤飲する例が多くなっています。今回は、事故を防ぐ４つのポイントをご紹介します。

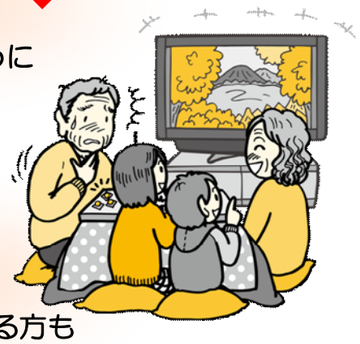
Point 1



1錠ずつに
切り離さないように
しましょう。

Point 2

飲み込んだ
かもしれない
と思ったら、ただちに診察
を受けましょう。



Point 3

ご高齢の方の事故
が目立ちます。
家族など周りにいる方も
気を配りましょう。

Point 4

１回分ずつの薬を
袋にまとめて入れる
「一包化」を活用しましょう。

※ 薬剤によっては一包化が行えない場合がありますので、あらかじめ薬剤師にご相談下さい。

出典：独立行政法人 国民生活センター「くらしの危険」リーフレットより

医療安全対策室　職場紹介コーナー　感染対策室

「医療安全」と「感染対策」の各々の分野に関し、専従として看護師が1名ずつ所属しています。

「医療安全対策室」では主にインシデント・アクシデント報告書を確認し問題点を抽出、改善に取り組んでいます。また、医療安全週間には、職員より医療安全に関わる標語を募集し優秀作品の選出、表彰も行っています。

「感染対策室」は専従の看護師に加え専任の医師、薬剤師、臨床検査技師がいます。これらのメンバーが中心となり院内ラウンドの実施、手指消毒薬使用量調査、特定抗菌薬使用患者の培養検査結果のまとめなどを行っています。

各々の対策室となっていますが、専従の看護師はお互いに協力して組織横断的に活動しています。また、多職種とも協働し、全職種で「安全な職場作り」に取り組んでいます。